

オプション 「睡眠時無呼吸症候群(SAS)」

簡易検査のご案内



はまる症状がある方は「睡眠時無呼吸症候群」が疑われます。

当院の簡易検査を受けてみませんか？

◇睡眠時無呼吸症候群(SAS)とは？

睡眠中に何度も呼吸が止まった状態(無呼吸)を繰り返す病気です。この病気のほとんどは、睡眠中に気道が閉じてしまう閉塞型というタイプで、多くの場合いびきを伴います。適切な睡眠がとれていないことで日中強い眠気を感じたり、無治療のまま放っておくと生活習慣病を招いたり、悪化させたりするおそれがあります。健康な生活を維持するためには、**早期発見**、**早期治療**が大切です。

◇簡易検査ってどんなもの？

睡眠中の呼吸の状態を測定する検査装置をご自宅に配送し、一晩検査を実施していただきます。検査後に装置を返送していただき、簡易検査終了になります。

この検査では、手と顔にセンサーをつけて、眠っている間の呼吸と血液中の酸素(濃度)の状況を調べます。少しわずらわしいと感じるかもしれませんが、痛みを伴う検査ではありません。

